



くれよん

2007年11月16日 第46号
NPO 法人町田市学童保育クラブの会
所在地 町田市忠生 3-12-11
電話 042-791-2556
広報委員会 発行

全国学童保育研究集会の報告

11月10日～11日、第42回全国学童保育研究集会が開催されました。あいにく2日間とも雨でしたが、15年ぶりの東京開催とあって参加者は4961名でした。(23区616名、三多摩地区939名、町田からは32名参加、1日目時点)

1日目は国技館で全体会。東京の学童保育クラブに通う200名の子どもたちが、けん玉や縄跳びなどの技を披露し、歓迎行事を行いました。

基調報告の中で、2007年5月1日現在で学童保育クラブは1619市区町村に16652カ所、利用する児童数は74万人を超えたことが報告されました。さらに、この1年間で施設は794ヶ所、入所児童は6万人増えました。それでも全国3000カ所の施設で12000人を超える待機児童がいます。

特に大規模化の実態は深刻で、71名以上の施設で生活している児童は約3割に及んでおり、厚生労働省がガイドラインの検討を始めたことは、こうした課題にこたえる動きであるとの報告がありました。

記念講演は元夜間中学教師である松崎運之助氏が、「幸せになるための学童保育」をテーマに、講演を行いました。(松崎運之助氏は山田洋次監督の映画「学校」の主人公モデルとなった一人)

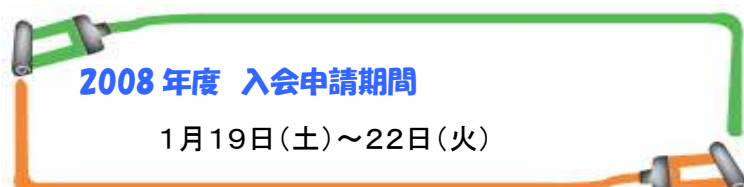
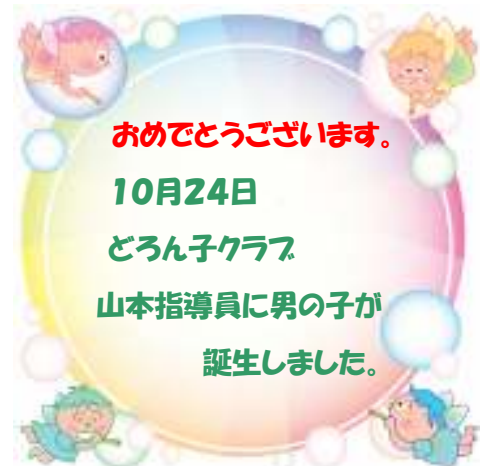
「学童保育は安心、安全のためだけでなく、子どもがのびのびと生きられる場所であり、それが保護者にとって励みになる。また指導員は、子どものできる、できない、強い、弱い、と言った表面的なことだけでなく、命など見えないものの素晴らしさを見るまなざしを大切にしてほしい」との話がありました。

2日目は、中央大学と明星大学で28テーマ、53ヶ所の会場で分科会が行われました。基礎講座では「今日の子育てと学童保育の役割」「指導員の仕事と役割」といった基礎的な内容が中心となりました。

また、「放課後子どもプランと学童保育」「全児童対策事業と学童保育」「指定管理者制度と学童保育」など、学童保育の今日的施策に関連する講座も開催されました。

全国各地の保護者、指導員、自治体関係者など、幅広い参加者が分科会で報告をし、交流が行われました。

参加した指導員の研修レポートは、後日報告集として各クラブに配布いたします。



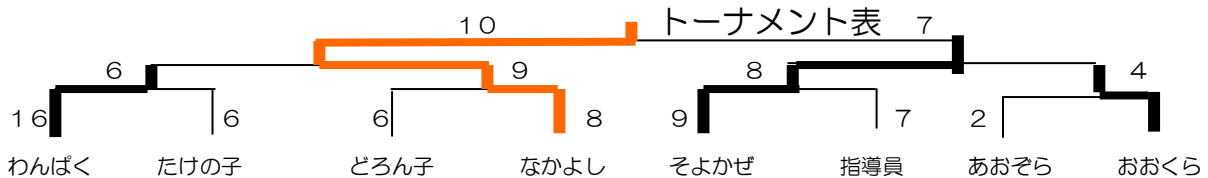
第4回 保護者会交流ソフトボール大会開催 ☆なかよしクラブ優勝！

10月14日、相原中央グラウンドにおいて『第4回保護者会交流ソフトボール大会』が開催されました。開会式で昨年優勝チームのわんぱくクラブよりトロフィーの返還、三階理事長の始球式で試合開始しました。

日頃の運動の成果を十分に発揮して楽しくといいながら、白熱した試合展開にどのゲームも盛り上がりました。今年は応援にも各クラブの個性がでて、どろん子クラブの可愛いチアガールやおおくらクラブの『青ちゃん応援団』など選手以外も楽しんでいました。どのクラブも健闘しましたが、選手層の厚いなかよしクラブが優勝！という結果に終わりました。

また昨年同様『ラッテに行ってアイスを食べよう』の子どもツアーも企画され、120名以上の参加があり山道を散策しながら午後のひとときを満喫しました。

クラブの実行委員、まとめ役のわんぱくクラブ、現地のたけの子クラブの保護者のみなさんには当日ご協力いただき、ありがとうございました。



おめでとう！なかよしクラブ



試合の様子

ソフトボール大会 優勝エピソード

当日まで練習もせず、ポジションもよくわからないまま会場に向かいましたが、到着してみてびっくり！ピッチャーを任されてしまったので、投球練習を試みたもののキャッチャーまで届かないほどのへなちょこぶり。チームの皆様にも、相手チームの方々にもとにかく迷惑をかけないように、という気持ちだけでいっぱいだった・・・しかし、試合が始ってみると、一緒にピッチャーをしてくれたママたちや、堅い守備で打線も強力なパパたち、そして北島指導員のすばらしい采配に助けいただき、たくさん打たれてしまいましたが何とか優勝できました！

指導員はじめ、たくさんのパパ、ママ、子どもたちの声援がマウンドまで届き、楽しく投げることができました。

とても息のぴったり合ったよいチームでした。とにかく和気藹々とした感じが、優勝への鍵だったように思います。本当にありがとうございました。
(なかよしクラブ保護者 吉田)

ソフトボールこぼれ話

わんぱくクラブ

3連覇がかかったわんぱくクラブは優勝にむけチーム丸となって当日を迎えました。2回の早朝練習の甲斐があり、みごとな連携プレー、3ホームラン、そしてお母さんのスライディングもあり大奮闘。応援団も大盛り上がりでした。3位入賞祝勝会では、お母さん特製のくす玉が届き、総監督（前保護者会長）がくす玉を割ると“お疲れ様”という言葉ができました。そして、今年の反省と来年の対策を練ったわんぱくクラブチームでした。（指導員 石田）

おおくらクラブ

練習場の確保など出だしが遅れてしまった大蔵クラブ。練習は前日の2時間程、数名でキャッチボールをした程度でした。そして本番！選手は12名と少数精鋭で望みましたが、そこは本番に強い大蔵チーム。1回戦を勝ち進み4位に入賞しました。子ども・保護者・指導員の総勢25名で結成した『青ちゃん応援団』は応援の派手さではNo.1でした。夜は鶴川駅前前で祝勝会をして来年に向けて壮大な構想を語り、来年こそ優勝を！と誓い合いました。（指導員 青木）

そよかぜクラブ

我がそよかぜクラブは、昨年最下位でしたが、今年は見事準優勝という輝かしい結果でした。それはなぜかというところわかりません。が、きっと熱い監督(?)による指導の成果でしょう！約1ヶ月前から3回練習をしました。公園を使ったり、学校や球場を借りたりしてPTAチーム、あおぞらクラブと練習試合もしました。この練習の積み重ねが、連携が深まり団結力に繋がったのでしょう。また練習の後の居酒屋での反省会も親睦を深め、準優勝に結びつきました！（指導員 濱田）

どろん子クラブ

どろん子チームは北田会長以下、精鋭ぞろいの布陣。1回戦「なかよし」戦では、北田—佐々木の必勝投手リレーで臨みましたが、おしくも敗退。（結局なかよしクラブは優勝！）続く交流試合「たけの子」戦は投打とも絶好調で見事完封。圧勝しました！この好調が1回戦から発揮できれば…。悔いの残る大会となりました。この悔しさを来年にぶつけ、ぜひ優勝したいと思います！（保護者 前田）

たけの子クラブ

今年の目標は「1勝」ベスト4に入ることを掲げました。選手同士の顔合わせは試合当日！グラウンドに着いたのは1番でしたが、練習はできず2つもの大型テント張りに汗を流しました。チームワークは1番と自負しているだけありポジション決めや打順決めは名監督の判断により即決！たけの子の「イチロー」が打ったホームランは幻に終わり、目標達成できませんでしたが、好プレーあり、珍プレーありの試合に反省会はおおいに盛り上がりました。（指導員 河野）

あおぞらクラブ

一昨年は1回戦負け、昨年は準優勝と確実にステップアップしてきた、我があおぞらソフトボールチーム。「今年は頂点を目指すぞ！」とばかりに、大会前に3回も集まって練習し、仕上がりはなかなか良かったのですが……。ただ、あおぞらソフトボールチームのモットーはあくまで「楽しむ・交流を深める・思い出を作る」ですから、男女を問わず、選手登録者は全員が出場できましたし、大会後の懇親会も、ソフトボール以上(?)に盛り上がり、大変有意義な1日であったと思います。

大会運営にご尽力いただいた方々、有難うございました。

（保護者 小川）

なかよしクラブ

第1回目の実行委員会で、来年度の実行委員長決めの際のジャンケンに一発ひとり負けをし、見事来年の委員長となった時から“今年のなかよしクラブは何かが起こる”という予感がありました。メンバー集めに躍起になりすぎ、選手25人、応援団を含めると50人以上の大所帯になり收拾がつかず事前の練習は0回……。当日は“参加した選手は全員出場する”“基本は楽しむ！盛り上がる！”をモットーに一丸となって挑みました。北島名監督の采配も予感もズバリ的中し、悲願の優勝を果たすことができました！

（指導員 宮繁）



ちょっと拝見!

ぶちくれよんひろば

おつきみだんごをつくろう!

第一木曜（開放のみ）、第三木曜開催

どろん子クラブ

9月のテーマは「お月見だんごをつくろう」。

まだ真夏を思わせるようなお天気の中を、20組の親子が参加してくださいました。みんなお気に入りのボールプールなどでひと遊びした後、おだんごづくりが始まりました。予め用意しておいた生地を、親子で一口サイズに丸めてもらいました。お子さん方の小さな手に合わせた様なかわいらしいおだんごが、次々と出来上がっていました。



その後、茹で上がるまでもうひと遊び。たくさん参加をいただいたのでお母さん方の話も賑わっていました。女の子の親子中心におだんごにちなんだ食べ物の手遊び（『おべんとうばこの歌』や『アジのひらき』など）を楽しむうちに出来上がり、きな粉とみたらして味わっていただきました。とても美味しくできたので、おかわりもたくさんしていただきました。簡単なので今度は家でやってみようかしら、という声も聞こえていました。

この日は、プログラムを終えた後も昼食を持参して開放時間を利用なさる方もいらっしゃいました。10月から月2回開催することを伝えるととても喜んでいただき、お役に立っている実感が湧いて嬉しい時間が過ごせました。

(そよかぜ指導員 三階)



今後の予定

- | | | | | |
|-------------------|---|---------|-----|------|
| 12月 1日（金）19時30分～ | ： | 事務局会議 | 公民館 | 学習室3 |
| 12月 7日（金）19時30分～ | ： | 調査研究委員会 | 公民館 | 視聴覚室 |
| | | 広報委員会 | 公民館 | 学習室1 |
| 12月 21日（金）19時30分～ | ： | 運営委員会 | 公民館 | 学習室2 |

編集後記

○ソフトボール盛り上がりましたね。来年は応援でも賞があると、ますます盛り上がりそうですね。

(そよかぜ保護者 渋谷)

○ソフトボール大会のラッテツアームも120名以上の参加があり嬉しい悲鳴、おつかれさまでした。

(たけの子指導員 竹村)

『くれよん』は保護者と指導員で構成された広報委員会が毎月発行しています。バックナンバーの一部はホームページでご覧いただけます。
<http://www.machida-gakudou.com/>